CRL和英翻訳パートナー　トライアル受験要領

材料 <https://www.crl.cloud/partners/doc/trial_material.docx>

作業仕様

1. トライアル回答は別ファイルに保存して提出してください。
2. トライアル回答には英語のみ記載してください（和英対訳形式ではありません）。
3. 使用フォントはTimes New Roman、サイズは12 pointでお願いします。
4. 訳出根拠の提示はコメントにて（本文への追記は厳禁）ソース情報を提示してください。

 ※トライアル回答・コメントに記載するテキストは、全て英語のみとします。

課題文（材料）

　通常、低分子の給晶は一定の融点Tmでとけ結晶と液体の共存は融点のみに限られている。これに反して高分子物質では一般に融点以下でも100%結晶化せず常に幾分かの非晶質が共存する。そして温度の上昇により結晶化度は徐々に低下し遂に全部が非晶質となる（結晶が全部融け終つた温度を融点と定義している。）。この現象は以前は高分子が分子量の異る同族列の集合体であることが原因であるとされていたが、Alfleyはその誤りを指摘して高分子鎖が微結晶と非晶質を順次に貫通して微結晶を強く結びつけているような前述の高分子構造を基礎として、融解あるいは結晶化の初期に起る相変化のエントロピー変化が後期におけるエントロピー変化の値より大きなことを見出した。